

ソロ活動のほかテレビ・ラジオ番組に楽曲提供)
アトリエにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

5月21日(土)

井原寿美緒 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「ワルツ第1番 華麗なる大円舞曲 作品18」/ブラームス「6つの小品 作品118」 ほか

<出演者のひと言> ロマン派の作品を中心に演奏します。それぞれの作曲家の魅力を楽しんでいただけたらと思います。◎井原寿美緒(ピアノ。京都市立芸術大卒業。ドレスデン音楽大大学院修士課程ピアノ科卒業)アトリエにて 14:00 ~ 無料



井原寿美緒

■ 美術館の調べ

5月28日(土)

Bach Academie Collegium Hyogoコンサート
~チェンバロ協奏曲と教会カンタータ~



大嶋真規子 白石愛子 小川恭平 高曲伸和 佐田めぐみ

<演奏曲目> バッハ「チェンバロ協奏曲 第4番 BWV.1055」「カンタータ BWV.78 イエスよ、あなたは我が魂を」 ほか

<出演者のひと言> 各パート1人ずつという馴染みのないスタイルで、バッハの名曲をお楽しみください。◎ソプラノ大嶋真規子、アルト白石愛子、テノール小川恭平、バス高曲伸和、チェンバロ佐田めぐみ、ヴァイオリン中川美美、藤瀬まりな、ヴィオラ河原結花、チェロ川勝美歌、コントラバス富原吉彦、オーボエ小柳利恵、西谷育大、フルート森田侑里奈
エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

舞台芸術

■ 落語の会

5月22日(日)

県美亭ワンコイン寄席

~露の新治一門会

プラス 吉次~



露の吉次 露の新治

<口演演目> 露の新幸「つる」 露の吉次「お楽しみ」
露の新治「井戸の茶碗」

<吉次のひと言> お金というものを非常にきれいに扱うお凧。お金は決して自分を表現するものではない。人の善意というものをベースにした落語(井戸の茶碗)。「つる」という凧は短い中にも話術のほとんど、すべてのテクニックがそろうていて落語のエッセンスといえます。と米朝全集に書いてありました。新治、新幸師弟の共演、そして吉次もがんばります。

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門) ◎露の新治(つゆの・しんじ。大阪市出身。昭和57年露の五郎兵衛に入門) ◎露の新幸(つゆの・しんこう。大阪市出身。平成26年露の新治に入門)

レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン

4月9日(土)

「アリスのままで」

若年性アルツハイマー病のアリスが記憶を失っていく日々を綴った全米ベストセラー小説の映画化。主演のジュリアン・ムーアがアカデミー賞主演女優賞を受賞したほ



© 2014 BSM Studio. All Rights Reserved.

ろ多くの映画賞に輝いた。リチャード・グラツァー監督自身、難病の筋萎縮性側索硬化症(ALS)と闘いながら映画を完成させたが、ムーアのアカデミー賞受賞を聞いた後に世を去った。(2014年製作)
<監督・脚色> リチャード・グラツァー、ウォッシュ・ウェストモアランド
<出演> ジュリアン・ムーア、アレック・ボールドウィン
ミュージアムホールにて
①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)
1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

か多くの映画賞に輝いた。リチャード・グラツァー監督自身、難病の筋萎縮性側索硬化症(ALS)と闘いながら映画を完成させたが、ムーアのアカデミー賞受賞を聞いた後に世を去った。(2014年製作)

<監督・脚色> リチャード・グラツァー、ウォッシュ・ウェストモアランド

<出演> ジュリアン・ムーア、アレック・ボールドウィン
ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)
1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

■ 県美シネマクラシック

5月20日(金)

「椿姫 “Camille”」

ヴェルディのオペラでも知られる小デュマの小説の映画化。サイレント映画後期とハリウッドの黄金時代を通じて世界的な大スターだったグreta・ガルボの代表作。1847年のパリ、社交界の花形マルグリットはお金持ちの男爵をパトロンにとオペラ見物に出かけ、美青年アルマンを男爵と思い間違える。彼女に純粋な愛を捧げるアルマンに真実の愛を見出したマルグリットだったが…。(1936年製作)



<監督> ジョージ・キューカー

<出演> グレタ・ガルボ、ロバート・テイラー

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)
1人800円 「芸術の館友の会」会員500円

美術館の日イベント

4月23日(土)・24日(日)

2002年4月、HAT神戸に美術館が開館したのを記念して、毎年「美術館の日」として多彩なイベントを実施しています。
※両日開催される、子ども向けイベントの詳細は、裏面「こどもプログラム」欄をご覧ください。

ミュージアムロード ニュース

■ お気に入りのアートに出会う
「ミュージアムロードMAP」が完成!

シンボルオブジェが続々登場し、既存の屋外彫刻とも相まって、いっそう芸術文化の香りのする街へと変わりつつあるミュージアムロードとその周辺地域。この度、同地域をご紹介しますMAPが完成し、館内で配布を始めました。ぜひMAPを手にとってミュージアムロード周辺地域を探索し、お気に入りのアートを見つけてください。

美術情報センター お知らせ

4月から美術情報センターの開室時間が変わります

美術情報センターの開室時間が、4月から特別展開催中の金・土曜日10:00~18:00までとなります。夜間開室はなくなりますが、センターでは県美プレミアムや特別展の関連資料コーナーを設け、より一層展覧会を楽しんでいただける資料を揃えて、みなさまのご利用をお待ちしています。美術館へお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

2016 県展 お知らせ

2016県展は、大きく変わります
(会期:8月6日(土)~8月21日(日))

今年の県展は、作品受付前に応募書類の郵送が必要です。書類は、6月30日(木)必着です。詳細は、「2016県展 出品規定」または当館HPをご覧ください。

※受付日、返却日は平日です。
※受付、返却、展示会場はすべて兵庫県立美術館です。(原田の森ギャラリーではありません。ご注意ください。)

各主催者によるイベント

■ 60周年記念神戸二紀展

4月3日(日)~10日(日)

ギャラリー棟にて 10:00~18:00(10日は15:00まで)
入場料:無料 主催:二紀会兵庫県支部
問合せ先:0799-24-3566(二紀会事務局 片山)

■ 第2回プロムナードコンサート

4月3日(日) 13:30開場 14:00開演

アトリエにて 入場料:無料
主催:神戸アンナ・マリア少年少女合奏団
問合せ先:080-3785-1182(西村)

■ Quartet+aのメンバーによるSpring Concert

4月10日(日) 13:30開場 14:00開演

アトリエにて 入場料:2,000円
主催:立川正美 問合せ先:090-2068-9963

■ ~点描画家~ 山田嘉一郎 回顧展

4月12日(火)~17日(日)

ギャラリー南側にて
10:00~17:00(12日は14:00から、17日は15:00まで)
入場料:無料 主催:やまだかおり
問合せ先:090-6757-6098

■ 第17回赫展 — 自由美術の作家たち

4月13日(水)~17日(日)

ギャラリー北側にて 10:00~17:00(17日は15:00まで)
入場料:無料 主催:自由美術協会大阪支部
問合せ先:090-4292-6170(展覧会事務所・古川方)

■ 森耕治 絵画講演会

パブロ・ピカソ「ピカソと女性たち」

4月14日(木) 13:30開場 14:00開演

レクチャールームにて
入場料:3,000円 主催:「百万人の美術史」
問合せ先:koji.mori789@gmail.com(森)
090-9343-9601(ギャラリー オペララボ)

■ 第32回日本篆刻展

4月20日(水)~24日(日)

ギャラリーにて 10:00~17:00(24日は16:00まで)
入場料:無料 主催:日本篆刻家協会
問合せ先:072-760-3852

■ 第10回現代仏教美術会展

4月29日(金・祝)~5月1日(日)

ギャラリーにて 11:00~17:30(1日は16:00まで)
入場料:無料
主催:特定非営利活動法人関西仏教美術会
問合せ先:078-241-1202

■ 第69回関西新制作展

5月4日(水・祝)~12日(木)

ギャラリーにて 10:00~18:00(12日は15:00まで)
入場料:無料 主催:関西新制作研究会
問合せ先:090-6235-2180(河村)

■ Quartett Torte アフタヌーンコンサート
(弦楽四重奏)

5月8日(日) 13:30開場 14:00開演

アトリエにて 入場料:無料 主催:Quartett Torte
問合せ先:090-6901-9557(石井)

■ 【創立70周年記念】

第57回公募 兵庫県美術家同盟展

5月17日(火)~22日(日)

ギャラリーにて 10:00~18:00(22日は15:00まで)
入場料:無料 主催:兵庫県美術家同盟
問合せ先:078-991-6481(鳥頭尾)

■ 神戸新聞文化センター

KCC神戸4会場合同作品展

5月25日(水)~29日(日)

ギャラリーにて 10:00~17:00(29日は15:00まで)
入場料:無料 主催:神戸新聞文化センター
問合せ先:078-265-1100

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?
当館内にて一時保育を実施!!

4月6日(水)、4月9日(土)、4月13日(水)、4月20日(水)
詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるー」
要予約:有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp
TEL 090-3948-3719/FAX 078-755-0973
http://www.artm.pref.hyogo.jp/hoiku/index.html